

秩父別町地域おこし協力隊体験談



名前 酒井 優斗
さかい ゆうと

1. 移住前の仕事や生活環境

移住前は、4年弱新潟県のラーメン店に勤務しており、その内の3年程は店長としても従事していました。

一番厳しかった時期は、社員が自分一人しかいなかったもので色々と一人でこなさなければならず早朝から夜遅くまで仕事で、休日も安定して取れないような環境でした。

一般的な目線で見ると多分黒い環境での社会人生を送っていました。

それと趣味がカメラと一人旅なので限られた時間

を使って県外に行くなど、プライベートでも破天荒な生活をしていました。

2. 秩父別町への移住のきっかけやその際の心境変化の状況

元からとある作品をきっかけに、いつか北海道に移住することが高校時代からの夢でした。

とはいえ目の前の仕事などに圧殺されて身動きが取れなくなってしまうましたが、旅を始めてから日本中の観光地から危険な場所まで色んな場所を回り、色んな人やモノに触れるにつれて次第に「観光業」に関心を持つようになりました。

最後に決め手になったのは距離的にも移住のハードルとしても「遠く」感じていた北海道に、短い期間でしたが実際に自分の足で回って見たことと、青森県大間崎から海の向こうに薄っすらと見える北海道を見て「思ったよりも身近に感じた」ことで踏み切りがつき、北海道移住を決心しました。

その後は北海道+観光業+比較的田舎で自然豊かな所という条件で地域おこし協力隊の募集を探していた中で道の駅に関するミッションでの秩父別町の募集を発見し、旅先でもよく活用していた道の駅という業務内容に関心を持ち応募させて頂きました。

ありがたいことに内定を頂き、実際に秩父別町に初めて訪れた際は長年の目標だった北海道移住をした達成感と嬉しさで感無量でしたね…。

3. 町での仕事や生活をしてみての感想

まずは、仕事についてですがありがたいことにこの3年間で本当に色んなことに挑戦させて頂きました。

上手くいったものから改善点が見えてきたもので沢山ありましたが、今までは飲食業や接客業などの経験しか持ち合わせていなかったので大変良い経験をさせて頂きました。

続いて生活に関してですが、付度抜きでとても生活しやすく不便を感じたことはほとんど無かったです。(気候や雪事情を除いて)

まず町内の主要施設はコンパクトに中央部にまとまっていて便利ですし、町外に関しても少し車を走らせれば買い物は深川や旭川へ、気分転換に留萌や富良野、ちよつとだけ足を延ばして稚内や十勝などにも4時間程度の距離なのでどこに行くにしても動きやすかったです。

また、この3年間で様々な団体やクラブ活動に参加させて頂きました。

役場野球部、商工青年部、消防団、写楽会という写真クラブですが、どの活動においても様々な方と知り合うキッカケになり、そこから気づきを頂いたことも沢山ありました。

各活動を通して交流させて頂いた皆さんには心から感謝しております。

1年目

1年目は、道の駅での業務に慣れたり、町内の団

体やクラブ活動などを通して町を知ったり色んな方と知り合ったりしました。

業務面では、道の駅の店内装飾の改善や、店内の問題点をスタッフの方と協力して改善しました。

また、町内外のイベントで特産品の販売を行った。また、町内の特産物を使用した軽食の開発も行いました。

さらに、年末年始にかけて、姉妹都市である香川県綾川町の特産品を販売する綾川フェアを開催しました。

2年目

2年目は1年目に実感した秩父別町の課題に対して自分なりにできることを考えて行動したり、秩父別町の外部への露出や一町だけではできないことを具体化するために、広域的な活動も行いました。

また、ちょうどタイミング的に秩父別駅を含めた鉄路である、留萌本線が間もなく廃線になってしまふということで鉄道関係の企画を2年目・3年目にかけて多く行いました。

それぞれの内容としては、課題に向けて自分なりにできることということで、気軽に集まることのできる場づくりが必要なのではないかと考え、結果的に採算が合わず生業として行うことが難しいと判断し志半ばに挫折してしまいましたが、2年目の中盤まではコミュニティスペースを作るための起業計画を練っていました。

広域的な活動では、他自治体の協力隊と連携したイベントとして協力隊マルシェという物販イベントを各地で行い、最終的には空知管内の協力隊有志と一緒に空知地域おこし協力隊ネットワークという民間団体の設立に至りました。

鉄道関係の企画は数多く行いましたが一番代表的になったのは町内、並びに北空知の隠れた(?)観光資源であるハロウィン用の装飾カボチャを町内農家さんのご協力の元、活用したちっぷべつハロウィンステーションです。

町内外様々な方にご出店頂いた物販や、ワークショップの他にキッチンカーにもご出店頂き大変反響のあった企画となりました。

3年目

3年目は2年目に引き続き、鉄道関係のイベントや、広域的な活動を行いつつ町内の子供達や団体と連携した企画や軽食販売にも取り組みました。

鉄道関係においては昨年も好評だったハロウィンイベントをブラッシュアップしました。天候に恵まれたおかげか昨年よりもカボチャが多く取れたので装飾に使用したカボチャは約6,000個と昨年のちょうど2倍の量になりました。

広域的な活動では空知地域おこし協力隊ネットワークを通して、空知総合振興局と連携、協力した企



画をいくつか行いました。

南幌町の遊戯施設はれっばやエスコンフィールドなど札幌圏のお客様が多い会場を舞台に秩父別町の特産品をPRする良いきっかけになったり、ハロウィンイベントで協力隊関係の出店者に参加してもらう関係づくりにも繋がりました。

町内関係の企画では、生き活き館の子供達にご協力頂き手作りのペットボトルランタンを製作し桜の杜にて簡易的なライトアップを行った他に、ローズガーデンでも活用して頂いたり、盆踊りの際に町内の町おこし団体「みなちっぷ」様と一緒に手作りの子供縁日を行いました。

子供達に喜んで頂けて大変ありがたい限りです。

もう一点は、キュービックワンダーランドでの出店を昨年までは特産品販売や、1年目に製作した軽食だったところを心機一転で「ブロッコリーの天ぷら」の調理販売に挑戦しました。

炎天下の中、ズボンからタオルまで全身を緑色で覆い、お客様の目の前で秩父別町自慢のブロッコリーを揚げ続けました。

町外からのお客様が多いイベントなのでその土地の物を食べたい！というお客様には大変好評でした。今後どこかのタイミングで販売できないかなと密かに狙っていたりします…(笑)

最後は、今後も秩父別町に引き続き関わって行けたらという願いを込めて個人事業の開業を行いました。

事業者名は「Link Bell」です。

この3年間常に近くで聞き続けてきた、遠くまで

響き渡る記念塔の鐘の音のように、離れた地域や人との繋がりを大事にした事業を行いたいという想いを込めてこの名前にしてみました。
少しずつではありますが退任後も秩父別町に関わるような事業を行えるよう努力していきたいと思っております。



4. 今後の仕事や生活の展開予定

3年間で培ったことをフル活用して、今後のビジョンに繋げていくために秩父別町からは少しだけ離れる予定ですが元々関心のあった観光業についての経験を深め、最終的には北空知を起点に周辺市町を活用した観光促進事業を行うことを目標にしています。

とはいえ、これで完全に終わりという訳では無く個人事業を通して所要所で秩父別町に関わっていきたくて考えておりますので、今後も定期的に出没しますがその際はご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

参考1..町のお気に入りの場所

カメラマン目線で見るとお気に入りのポイントは沢山あります。

キュービックコネクション奥の木々の間から見た田園風景、バラ園から少し先の道の北海道らしいストリートな下り坂、桜の杜と更にその奥にある水芭蕉の群生地、滝の上の揚水機場、山の中のため池など考えればまだまだ出てきますが、一番は沢山活用させてもらって思い入れの強い秩父別駅&北秩父別駅ですかね…。

印象深いところだと冬のイベントの時に撮影した花火の写真は意外に好評で色々活用して頂きありがたかったです。

参考2…募集する協力隊向け一言アドバイス

自分が感じたことを正直に残させて頂きます。

気候的な面では道内でも随一の豪雪エリアなので、当然冬はホワイトアウトやアイスバーンは当たり前で場合によっては冬に行動すること自体がそれなりにリスクを伴いますし、夏場も北海道は涼しいイメージがありますが残念なことに温暖化の影響でちゃんと暑いんです。

とにかく雪に関しては覚悟の上で来られた方が良いかと思います。

町自体は主要施設がまとまっていて大変コンパクトで過ごしやすいですが、どうしても空知エリアは周辺市町含め小さな町が多いので何をやりたいかにもよりますが一町だけの力では限界があるのではないかと感じました。

それぞれの地域で強み弱みも勿論あると思いますのでどことなく行き詰ったときは周辺の地域や協力隊との連携も意識してみるといいかもしれませんね。それと協力隊あるんですが、着任前に自分のやりたいことや将来のビジョンについて担当者の方としつこいくらいに擦り合わせを行った方が良いでしょう。多くの協力隊経験者の方が着任後にミスマッチを感じて、動きづらくなってしまうている現状が確実にありますので、この点だけは必ず押さえて頂けたら幸いです。

最後になりますが、退任後も自分は空知エリアの協力隊間の連携を推進する団体「空知地域おこし協

力隊ネットワーク」に在籍し続けておりますので、同じようなミッションをされている協力隊や、他エリアとの繋がりが必要になりましたらお気軽に自分までご連絡くださいませ。

